

5 共同行動

(1) C40 気候変動東京会議で決定した共同行動

C40 気候変動東京会議において、以下に掲げる共同行動を行うことで合意した。

なお、これら共同行動の進捗状況について、2009 年 5 月に開催される C40 ソウル・サミットで報告する。

共同行動 1 都市を涼しく保つ - 省エネ型、熱負荷を低減する都市づくりの推進

行動内容

都市緑化の推進、風と水の廻廊づくり、太陽エネルギーなど再生可能エネルギーの導入促進、保水性舗装等道路からの排熱抑制、土地利用計画や建築物規制手法の活用など都市間で先進事例を共有し、ヒートアイランド対策を推進する。

参加都市

バンコク、ブエノスアイレス、シカゴ、クリチバ、香港、ヨハネスブルク、ラゴス、ロンドン、ロサンゼルス、マドリッド、メキシコシティ、ニューヨーク、パリ、リオデジャネイロ、ロッテルダム、サンパウロ、東京（＊）、トロント、横浜

（＊）は共同行動の幹事都市、以下同じ

共同行動 2 冷暖房温度の抑制など都市住民の行動様式見直しの呼びかけ

行動内容

夏季の軽装に合わせた冷房温度の抑制、ネオンサイン等の夜間照明時間の短縮、照明・電子機器のこまめなスイッチオフ、白熱灯から蛍光灯への買換え、エコドライブの推進など、都市住民の行動様式見直しに向けた呼びかけを行う。

参加都市

バンコク、ブエノスアイレス、シカゴ、コペンハーゲン、クリチバ、デリー、香港、ロサンゼルス、マドリッド、メキシコシティ、ニューヨーク、ロッテルダム、サンパウロ、ソウル、東京（＊）、トロント、横浜

共同行動 3 森林火災の遠方監視

行動内容

気温上昇に伴い増加する森林火災を監視するため、樹木の種類のリスト、森林火災のデータベース、地図や衛星写真、遠隔操作のビデオ撮影などを含んだ監視システムを実施する。

参加都市

香港、ロサンゼルス、メキシコシティ（＊）、サンパウロ、東京

共同行動 4 漏水防止対策の促進と技術情報の提供 スローガン：「Save the water, Save the earth」

行動内容

漏水防止対策を推進するため、研修生の派遣・受入や漏水防止に関する専門家会議の開催などの人的交流・技術情報の提供を積極的に行う。また、漏水防止に関するポスター・ビデオの作成・配布など意識啓発活動を推進する。

参加都市

アディスアベバ、シカゴ、香港、ヨハネスブルク、ロサンゼルス、メキシコシティ、
ニューヨーク、サンパウロ、シアトル、ソウル、東京（＊）、トロント、ワルシャワ

共同行動５ 再生水等の利用拡大に向け、取組事例等の共有化

行動内容

膜ろ過などの最新技術や、市民に対する再生水有効利用に関するPR策などの情報を共有化し再生水利用を促進するほか、雨水利用を進める。

参加都市

アディスアベバ、シカゴ、デリー、香港、ジャカルタ、ヨハネスブルク、ラゴス、ロンドン、
ロサンゼルス、メキシコシティ、ニューヨーク、シアトル、ソウル、東京（＊）、トロント、
ワルシャワ

共同行動６ 気候変動の影響を踏まえた治水対策の取組み

行動内容

研修生や視察団の派遣・受入れなど様々な技術交流を行い、河川や下水道の整備、雨水貯留・浸透施設の設置、防潮堤・護岸・水門の整備など高潮対策を推進する。

参加都市

アディスアベバ、バンコク、ブエノスアイレス、シカゴ、コペンハーゲン、香港、
ヨハネスブルク、ラゴス、ロンドン、ロサンゼルス、メキシコシティ、ニューヨーク、
リオデジャネイロ、ロッテルダム、サンパウロ、シアトル、ソウル、東京（＊）、トロント、
ワルシャワ

共同行動７ 災害時の避難体制・情報伝達の確立

行動内容

都市の避難体制やハザードマップのノウハウなど防災に関する情報をデータベース化するほか、
浸水に関するリスクコミュニケーションを強化するなど、都市の防災に関するソフト面での対策を
推進する。

参加都市

アディスアベバ、バンコク、シカゴ、香港、ヨハネスブルク、ラゴス、ロサンゼルス、
メキシコシティ、ニューヨーク、リオデジャネイロ、ロッテルダム、シアトル、東京（＊）、
ワルシャワ

共同行動８ デルタ地帯の都市が連携した適応策の推進

行動内容

気候変動に脆弱なデルタ地帯に位置する都市が連携して、治水対策や高潮対策、総合的な適応戦
略の策定に取り組む。

参加都市

ブエノスアイレス、コペンハーゲン、香港、ラゴス、ロサンゼルス、マドリッド、ニューヨーク、
ロッテルダム（＊）、東京、トロント

共同行動 9 大量生産・大量廃棄などの食生活の見直し

行動内容

大量生産・大量廃棄などの食生活の転換、フードリサイクルの推進、カーボンフットプリント等の炭素情報の消費者への提供などにより、食糧問題への対応を推進する。

参加都市

アディスアベバ、シカゴ、ラゴス、メキシコシティ、パリ、東京（＊）、トロント

共同行動 10 中央政府へ食糧に関する提案要求を行う

行動内容

食糧の安定的な供給を目指し、大都市から中央政府に対し、以下の提案要求を行う。

- ・ 穀物価格高騰に対する投機資金の流入の監視や抑制
- ・ 原料に食料作物に求めない第2世代バイオ燃料の開発と導入
- ・ 気候変動により影響を受ける農産物に対する耐性品種の開発・導入

参加都市

アディスアベバ、シカゴ、デリー、ヨハネスブルク、ラゴス、東京（＊）、トロント

共同行動 11 有機農業生産の推進と遺伝子組換え作物の使用の監視

行動内容

気候変動による農作物の生産量減への対策として、安易に遺伝子組換え作物を利用しないように、遺伝子組換え品種の利用の研究や監視、コントロールを行ったり、農地の回復や農薬から有機肥料への転換の推進など、気候変動に対応する農業と畜産に関する優良事例を共有化する。

参加都市

アディスアベバ、香港、ヨハネスブルク、ラゴス、メキシコシティ（＊）、パリ、東京、トロント

共同行動 12 都市におけるヒートウェーブ（熱波）対策計画の推進

行動内容

熱中症を始めとするヒートウェーブによる死者や健康被害の軽減を目指し、ヒートウェーブへの迅速かつ効果的な対応に関する計画や取組を推進する。

参加都市

シカゴ、香港、ヨハネスブルク、ロンドン（＊）、ロサンゼルス、メキシコシティ、ニューヨーク、ロッテルダム、東京、トロント

共同行動 13 感染症の原因となる媒介動物の調査と対策に関する情報交換

行動内容

マラリア、デング熱を始めとする感染症の増加・拡大の抑制を目指し、蚊などの媒介動物に関する生息情報の共有化や雨水消毒を始めとした媒介動物対策を推進する。

参加都市

シカゴ、香港、メキシコシティ、リオデジャネイロ、東京（＊）、トロント

参加都市は、平成 20(2008)年 12 月 31 日時点

(2) 共同行動への参加都市

平成 20(2008)年 12 月 31 日時点

No	テーマ	共同行動名	ア ディ ス ア ベ バ	パ ン コ ク	ブ エ ノ ス ア イ レ ス	シ カ ゴ	コ ペ ン ハ ー ゲ ン	ク リ チ バ	デ リ ー	香 港	ジャ カ ル タ	ヨ ハ ネ ス ブ ル ク	ラ ゴ ス	ロ ン ド ン	ロ サ ン ゼ ル ス	マ ド リ ッド	メ キ シ コ シ テ イ	ニ ュ ー ヨ ー ク	パ リ	リ オ デ ジ ャ ネ イ ロ	ロ ッ テ ル ダ ム	サ ン パ ウ ロ	シ ア ト ル	ソ ウ ル	東 京	ト ロ ン ト	ワ ル シ ャ ワ	横 浜
1	気温上昇	都市を涼しく保つー省エネ型、熱負荷を低減する都市づくりの推進		○	○	○		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				◎	○		○
2		冷暖房温度の抑制など都市住民の行動様式見直しの呼びかけ		○	○	○	○	○	○						○	○	○	○			○	○		○	◎	○		○
3		森林火災の遠方監視								○					○		◎					○			○			
4	水不足	漏水防止対策の促進と技術情報の提供 スローガン:「Save the water, Save the earth」	○			○				○		○			○		○	○				○	○	○	◎	○	○	
5		再生水等の利用拡大に向け、取組事例等の共有化	○			○			○	○	○	○	○	○			○	○					○	○	◎	○	○	
6	洪水と自然災害	気候変動の影響を踏まえた治水対策の取組み	○	○	○	○	○			○		○	○	○	○		○	○		○	○	○	○	○	◎	○	○	
7		災害時の避難体制・情報伝達の確立	○	○		○				○		○	○		○		○	○		○	○		○		◎		○	
8		デルタ地帯の都市が連携した適応策の推進			○		○			○			○		○	○		○			◎					○	○	
9	食糧問題	大量生産・大量廃棄などの食生活の見直し	○			○							○				○		○						◎	○		
10		中央政府へ食糧に関する提案要求を行う	○			○			○			○	○												◎	○		
11		有機農業生産の推進と遺伝子組換え作物の使用の監視	○							○		○	○				◎		○						○	○		
12	その他重要課題	都市におけるヒートウェーブ(熱波)対策計画の推進				○				○		○		◎	○		○	○			○				○	○		
13		感染症の原因となる媒介動物の調査と対策に関する情報交換				○				○							○			○					◎	○		

◎幹事都市 ○参加都市